

[研究会の目的]

- ①医療専門職でありながら、組織運営を託された若手の理学療法士、作業療法士および言語聴覚士が組織運営に関しての意見交換を行い、問題解決の一端を担える場を提供する。
- ②最終的には、実際の医療現場で考えられる様々なケースに関して出来る限り普遍化した実践を整理し、医療機関におけるメディカルスタッフにおける組織運営の方法論を議論できる基盤を確立する。

[2023 年度活動報告]

1. ホームページの運営および情報提供

スタッフによる経営書などに関するコラムの発信

2. 定例勉強会

・課題:『NUDGE 実践 行動経済学 完全版』

リチャード・セイラー (著), キャス・サンステーン (著) 日経 BP 社

・開催方法: 立教大学での対面およびオンラインのハイブリッド開催

・目的: 行動経済学的な考え方を理解し、職場運営の課題解決にナッジを用い、実践していくための理論的な理解を深めて実践につなげていく

・参加者: 12 名

・開催内容:

第 1 回 2023 年 6 月 10 日 「行動経済学の概要/選択アーキテクトとしてのマネジャーの役割」

第 2 回 2023 年 8 月 12 日 「バイアスと誤謬/ナッジの役割を深掘して考える」

第 3 回 2023 年 10 月 14 日 「選択アーキテクチャーとしての精度を上げる」

第 4 回 2023 年 12 月 9 日 「ナッジの設計についてのいろいろ」

第 5 回 2024 年 2 月 17 日 「取り組みの途中結果の発表とディスカッション」

3. ワークショップの開催(運営委託)

■ 日時: 2024 年 1 月 28 日 13:00~17:00 ■ 開催方法: オンライン ■ 形式: ワークショップ

■ ワークショップテーマ: 「神奈川県理学療法士の『管理者同士の連携』はなぜうまくいかないのか」

■ 概要:

神奈川県管理者育成事業として、管理者推進事業が設けられて以降、その経過はうまくいっているとは言い難い状況となっている。そこで、そもそも「連携」とはどのようなもので、どのような意義があるのかを再確認・再考し、現状の問題点を明らかにすることを目的とする。

■ 運営: コメディカル組織運営研究会、神奈川県理学療法士会管理者連携推進部

[2024 年度活動予定]

1. ホームページの運営および情報提供の継続

スタッフによる経営書などに関するコラムの発信

2. 定例勉強会

・課題:『NUDGE 実践 行動経済学 完全版』

リチャード・セイラー（著）、キャス・サンスティーン（著） 日経 BP 社

・開催方法:オンライン

・現在、5 つのチームで 6-7 の「ナッジで解決したい職場の課題」の実践に取り組んでおり、取り組みの発表とディスカッションを継続する。より実践的な内容となっているため、この内容を取りまとめ、学術集会で発表していただく、という流れにする予定。

・日程:2024 年 4 月、7 月、10 月第 2 土曜日 ディスカッション 3 回+学術集会での発表

3. 学術集会

■日時:2024 年 11 月 or12 月

[テーマ]行動経済学的な考えを用いた職場での業務改善におけるナッジの実践

■場所:立教大学池袋キャンパスでの対面およびオンラインのハイブリット開催

■概要:

・講義:職場運営へのナッジの使い方:60 分

・2023 年から開始している定例勉強会で取り組んでいる「ナッジを用いて改善したい職場の課題」についての取り組みの発表:5 発表 30 分+質疑応答 15 分

■参加:外部のメディカルスタッフもオープン参加の予定

[まとめ]

2024 年度も、コツコツと活動を継続していく予定です。

ご協力、ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

コメディカル組織運営研究会代表

八木麻衣子